

株式会社西浦化学

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社西浦化学では射出成形機を自社で開発・製造し小型化・省エネ化を実現し、環境保全を目指して、各工場ごとに消費電力を管理し省エネ診断を踏まえた省エネ計画を推進しています。また、ストレスチェックや産業医の相談体制を周知し、従業員の健康維持に努めるとともに職務に応じて必要資格を取得しやすいようにキャリア形成をサポートしています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8、9、12	ムダ・ロスのない成形機の開発、成形品に塗装・植毛を施す一貫生産体制による品質維持を実現する。	自社開発の成形機の割合25% (2021年) →35% (2025年)
	社会 3、4、5、8、10	社外教育機関の活用、資格取得に対する奨励制度、高齢者雇用 (65歳以上) の促進をします。	高齢者雇用 8名 (2021年) → 15名 (2025年)
環境 6、7、11、12、13、14、15	省エネ診断による消費電力削減、冷却水の再利用、プラスチック原料のリサイクル推奨	プラスチック原料のリサイクル比率10% (2021年) →30% (2025年)	